## <研究発表プログラム>

第1日目:2017年5月12日(金)

14:40-15:55 雪氷化学、樹氷 I 、積雪 I 、凍上、利雪

座長: 赤田尚史(自然科学研究機構 核融合科学研究所)

- 1. 山形蔵王における雪氷現象の観測(平成28年度)
  - ○沖田圭右・山谷 睦・沼澤喜一・小林英則・原田俊明(日本地下水開発株式会社)
- 2. 富山県内で採取した降雪中トリチウム濃度
  - ○赤田尚史(自然科学研究機構)・城間吉貴(弘前大学)・上田 晃・岡北渚沙(富山大学) 柳澤文孝(山形大学)
- 3. 木製斜面上の新積雪形状に関する屋外実験(2)
  - ○後藤 博(秋田雪の会)
- 4. 寒冷地における切土斜面の凍害対策技術に関する孝察
  - ○熊谷浩二・金子賢治・橋詰 豊 (八戸工業大学)・名久井保 ((株)田中組)
- 5. 地下水熱を利用した冷暖房施設
  - 服部恭典(日本地下水開発株式会社)

## <休憩 10 分>

16:05-17:35 気象、積雪Ⅱ、着雪氷、吹雪

座長:沖田圭右(日本地下水開発株式会社)

- 6. 2017年八幡平エリアの気象定点観測について
  - ○平山順子・工藤嘉充 (北東北エリア雪崩事故防止研究会)
- 7. 平成29年(2016/17)冬期における新庄の積雪変化について
  - ○小杉健二・安達 聖・根本征樹・佐藤研吾・阿部 修(防災科学技術研究所雪氷防災研究センター)
- 8. 地域気候モデルによる積雪をはじめとした近未来気候変動予測
  - ○山崎 剛・佐々井崇博(東北大学)・川瀬宏明・佐々木秀孝・村田昭彦・野坂真也(気象研究所)
- 9. 換気口付き壁面着雪による湿気と二酸化炭素の移動に関する実験的研究
  - ○松村光太郎(岩手県立大学)・林 基哉(国立保健医療科学院)・ 小杉健二・佐藤研吾(防災科学技術研究所雪氷防災研究センター)
- 10. 着雪実験のための湿雪供給方法の自動化に向けて
  - ○佐藤研吾・阿部 修・冨樫数馬(防災科学技術研究所雪氷防災研究センター)
- 11. 根室北部を対象とした吹雪予測システムの試験運用について
  - ○根本征樹・中村一樹・上石 勲 (防災科学技術研究所雪氷防災研究センター)

第2日目:2017年5月13日(土)

9:15-10:45 樹氷Ⅱ、雪氷物性

座長: 金 高義(福島工業高等専門学校)

- 12. 水素・酸素同位体と衛星画像を用いた蔵王の着氷の起源解析
  - ○後藤健太(山形大学大学院理工学研究科)・黒川光士(山形大学理学部)・的場浩輔(山形大学大学院理工学研究科)・本谷 研(秋田大学教育文化学部)・赤田尚史(大学共同利用機関法人自然科学研究機構)・柳澤文孝(山形大学学術研究院)
- 13. 蔵王山頂と山形市における気温変化の比較検討(1983年から2016年まで)
  - ○中里優介(山形大学理学部)・幸坂美里(山形大学理学部)・沼澤喜一(日本地下水開発株式会社)・山谷 睦(日本地下水開発株式会社)・沖田圭右(日本地下水開発株式会社)・小林英則(日本地下水開発株式会社)・原田俊明(日本地下水開発株式会社)・柳澤文孝(山形大学学術研究院)
- 14. 大正 10 年に撮影された蔵王のアイスモンスターの写真について
  - ○柳澤文孝(山形大学学術研究院)
- 15. 温暖化に伴う全国のアイスモンスターの変遷について
  - ○柳澤文孝(山形大学学術研究院)
- 16. 不定形氷粒子の回転氷円盤に対する動的剪断付着力
  - ○阿部 修(防災科学技術研究所)・香川博之(金沢大学)

## <休憩 10 分>

10:55-12:10 積雪Ⅲ、海氷、計測

座長:本谷 研(秋田大学教育文化学部)

- 17. ルーチン積雪深と積雪水量モデルに基づく秋田県内の全層積雪密度の解析
  - ○本谷 研(秋田大学教育文化学部)・河島克久・松元高峰(新潟大災害・復興科学研究所) 伊豫部勉(京都大学大学院工学研究科)
- 18. 雪の保水能力について
  - ○佐々木幹夫 (八戸工業大学)
- 19. 雪氷用 X線 CT 装置を用いた乾雪内のフィンガー流の可視化
  - ○安達 聖(防災科学技術研究所雪氷防災研究センター)
- 20. 斜面保護工に作用する積雪グライド力測定の試み
  - ○梅村 順(日本大学工学部)
- 21. 多偏波 L バンド SAR によるサロマ湖上氷の観測
  - ○若林裕之(日本大学工学部)

- 22. 積雪観測のためのマルチコプター空撮技術 2016/2017 年冬期の福島県西会津国道 49 号線道路法面の事例研究 -
  - ○金 高義(福島工業高等専門学校都市システム工学科)・内山庄一郎(防災科学技術究所)・ 今村 元・渡辺貴志(陸奥テックコンサルタント株式会社)

## 12:10-13:10 融雪、雪崩

座長: 根本征樹 (防災科学技術究所 雪氷防災研究センター)

- 23. 阿賀川流域の水利用量に着目した融雪期の河川流量の評価 西谷康平(岸本建設(株))・〇朝岡良浩(日本大学工学部)
- 24. 2017 年 3 月 27 日に栃木県那須町で発生した雪崩の概要 ○根本征樹・小杉健二・中村一樹・上石 勲(防災科学技術研究所雪氷防災研究センター)
- 25. 全層雪崩と表層雪崩の発生要因について(考察) ○阿部孝幸(正会員)
- 26. 豪雪地帯における放置林の現況
  - ○堀 和彦((株)寒河江測量設計事務所)・井良沢道也(岩手大学農学部)